

刊夕日九十

段芝貴去る。張作霖の襲
任。東三省全部の獨立か。

●松平子爵渡鮮 貴族院議員
松平子爵十八日夜内地より釜山著十
九日午前十時三十分發北行列車にて
京城(向ふ、釜山特電)

張、馮兩師長之段將軍

總統政府に忠勤を盡でんことを求め
たるも、將軍は確然たる返答をなさ
ず、同僚列席の二十八師長爲之を極
等か準備をなしつゝあるに似たり。之
と共に廿八師長西澤、等の如きも斷

望し居るのみならず奉天及び吉

厭起せんか彼の率よる二十七師は
 ▼地方民との關係 頗る密
 妻として部下にも夫死の士多く其の
 ▼今後の形勢如何 は今
 に豫言し難きも南支の形勢益々
 大となり蓋し袁總統政府の革命迫

著すへき第四十旅團所屬の
十九、第八十兩聯隊聯隊旗
軍司令官出張の上大田及

名座手持持而舞の舞は、各員
著隊次に立花第十九團長、天々
隊に出張授興式舉行の筈なるが歩
隊一人掛ふ、奇來、手振へ多るべ
日午、四六、四三十分より花月二、於て
宴を開き、總督府各部長官以下各課長
以上及び所屬官署主なる高等官も發

くも尙未定なり

四將軍の挨拶
官民四百餘名招待

二時より五時迄の間 龍山電

朝鮮ホテルに於て會議の爲め上京
中の総務部長並に鐵道部高等官一同
に著任の挨拶を爲せり

● 齋參與官著任 忠清北道廳

行す可し

借しむべきことなり ▲税關長出張
 中等教員受験願書 本年 鎮南浦税關長野手耐氏は十七日午後
 九時來壤十八日朝總道長官を平壤

上將作
五日迄

は毎週の恒例に依り十九日午前八時三十分より總督府第二會議室に於て開催寺內總督以下本府各高等官並に

東拓會社第六回新移民來著に伴ひ

一、滿洲視察談 立植

客員六客
八分縣視察團一行三十七名は十九日
午後九時十分出發開城に赴けり

山元
方面に於ける鍊漁概して成
績宜しからざるのみならず
米國鮭も運賃の關係上輸入困難なる

一方、越津、利原、端川方面の大豆腐店は、利原、端川方面の大豆を安く買出しをなす者現れ、安なるに乘じ、買出しをなす者現れ、方面に新規資金の需要あり、舊年仕

る旨其筋に通達ありたり

大
▲學校組合

三月を経過せり而して四月一日よりは金融界の大勢に鑑み預金利率は「五厘」に下るべしと爲す。組合あり各地共相當の成績を擧げつゝありしが本年は更に英陽郡英陽に一箇所新設する事に決定二三日中に「五厘」に下るべしと爲す。

夫氏は朝鮮尉忽兵隊副官

慶北道長官並に自井第四十旅團長の歡迎及び全北道長官として赴任す可き李龍慶北道長官の送別を兼ね

開始かいしするを見越みこし自ら市

▲水産會社資本金減額説
▲仁用水産會社にては一時期整頓
▲マーチン夫妻(米國商人) 十九日朝入京朝鮮ホテル
▲梁村贊次郎氏(金化守備隊歩兵中尉) 十九日午前入京不知火
▲土野寛二氏(司康大尉) 同上

金拾貳圓五拾錢也。一公

大正五年四月拾七日登記
東京地方法院
水原支廳

し一般患者の診療

靴長

金貳圓
第二號
金壹圓

右の均一靴は精選せる材料より熟練なる技術を以て最も注意に製造せし品なれば一般に紳士靴として好適なり

[illegible]

一番 いちばん
 お顔に おかほに
 ウツリ うつり
 のよい

白 しろ
 粉 こな
 は

生地 きぢ まで 白 しろ くなる クラブ 白粉 おしろい と

クラブ 美 み の 素白粉 もとしろい

附 つ 高尙 こうしやう で 非常 ひじやう に 美 み し く 洗 せん た 後 のち も 不 ふ 思 し 議 ぎ に 生 せい 鮑 ぱう の 色 いろ まで 白 しろ くなる 他 た の 白粉 おしろい に は 真 ま 似 に の で き め クラブ 美 み の 素白粉 もとしろい と クラブ 白粉 おしろい の 一 いっ 大 だい 特 とく 長 ちやう 也 や

京城日報

我國の鐵問題

鐵は、國家の生命線である。鐵の輸入は、國家の繁榮と衰微を決定する。我國の鐵輸入は、一萬一千二百萬噸に達した。これは、我國の鐵需要の大部分を占める。鐵の輸入は、我國の鐵工業の発展を促進する。鐵の輸入は、我國の鐵工業の発展を促進する。鐵の輸入は、我國の鐵工業の発展を促進する。

（十）威北の三都會

威北の三都會は、我國の鐵工業の中心地である。威北の三都會は、我國の鐵工業の中心地である。威北の三都會は、我國の鐵工業の中心地である。威北の三都會は、我國の鐵工業の中心地である。威北の三都會は、我國の鐵工業の中心地である。



筆造富田石 後午の春

戦前及戦後の歐洲

戦前及戦後の歐洲は、我國の鐵工業の中心地である。戦前及戦後の歐洲は、我國の鐵工業の中心地である。戦前及戦後の歐洲は、我國の鐵工業の中心地である。戦前及戦後の歐洲は、我國の鐵工業の中心地である。戦前及戦後の歐洲は、我國の鐵工業の中心地である。

戦前及戦後の歐洲は、我國の鐵工業の中心地である。戦前及戦後の歐洲は、我國の鐵工業の中心地である。戦前及戦後の歐洲は、我國の鐵工業の中心地である。戦前及戦後の歐洲は、我國の鐵工業の中心地である。戦前及戦後の歐洲は、我國の鐵工業の中心地である。

戦前及戦後の歐洲は、我國の鐵工業の中心地である。戦前及戦後の歐洲は、我國の鐵工業の中心地である。戦前及戦後の歐洲は、我國の鐵工業の中心地である。戦前及戦後の歐洲は、我國の鐵工業の中心地である。戦前及戦後の歐洲は、我國の鐵工業の中心地である。

ルビラクス

大出賣

一等品	八千五百円
二等品	七千五百円
三等品	六千五百円
四等品	五千五百円
五等品	四千五百円
六等品	三千五百円
七等品	二千五百円
八等品	一千五百円
九等品	五百円

七名大 供提價特

正岡子規著	新修大時記	五圓
正岡子規著	俳諧大時記	五圓
正岡子規著	俳諧大時記	五圓
正岡子規著	俳諧大時記	五圓
正岡子規著	俳諧大時記	五圓
正岡子規著	俳諧大時記	五圓
正岡子規著	俳諧大時記	五圓
正岡子規著	俳諧大時記	五圓
正岡子規著	俳諧大時記	五圓
正岡子規著	俳諧大時記	五圓

五月人形 陳列會

四月十五日より

五月人形 陳列會

四月十五日より

銀行會社 養正義録

四月十五日より

銀行會社 養正義録

四月十五日より

五月人形 陳列會

四月十五日より

五月人形 陳列會

四月十五日より

を以て左の
王大癸は廟に依り參政

れ渡り漸次在來種の價値を昂上

の統計約四百二十戸にして承認數

又監査格は、中々卒程限にて七箇月の
期間中、一日六十銖の手當を支給すべしと

るは危険なりと信ぜらるヴキ

歿の報は信じ難し（紐育電報）

THE UNIVERSITY OF CHICAGO
LIBRARY
540 EAST 58TH STREET
CHICAGO, ILL. 60637

